

〔表1〕防災ベッド・耐震シェルター設置費補助制度

補助対象	昭和56年5月以前に建築工事に着手した木造住宅で、2階建て以下の住宅(同年6月以降の増改築部分が住宅の半分未満の住宅も含む)に居住し、次の①～④のいずれかに該当する方 ①65歳以上の方 ②下肢、体幹、視覚障がい、身体障がい者手帳1・2級を有する方 ③知的障がい児者 ④精神障がい者保健福祉手帳1級を有し、一人での避難が困難な方
補助額	設置費(おおむね30万円程度)の2分の1以内(上限10万円)
対象製品	東京都の「安価で信頼できる耐震改修工法・装置」の装置等部門で選定された、防災ベッド・耐震シェルター ※詳細はお問い合わせください

防災ベッドの一例

耐震シェルターの一例



ご利用ください

木造住宅耐震補助制度

〔防災ベッド等の設置費補助もスタート〕

市では、災害に強い安心なまちづくりを推進するため、木造住宅の耐震補助制度を実施しています。今年4月からは新たに、防災ベッドや耐震シェルターの設置費を補助する制度も開始しています。

木造住宅耐震診断・改修補助制度の対象を拡大

木造住宅の耐震性向上を目的に、平成18年度から実施している耐震診断・耐震改修費の補助制度について、今年4月から、補助対象を拡大しています(拡大内容などは図1参照)。

万が一の地震に備え、この機会に家の安全対策を見直してください。

防災ベッド・耐震シェルターの設置費を補助

今年4月から、防災ベッド・耐震シェルターの設置費を補助しています。これは、大規模地震の発生時に、建物の倒壊から人命を守ることを目的に設置する

第1回木造住宅耐震相談会を開催

▽日時 6月14日(日)13時～17時
▽会場 市役所附属棟 D・E会議室
▽定員 15人

市が民間業者に、耐震診断や工事の戸別訪問を依頼

▽対象建築物 昭和56年5月31日以前に建築工事に着手した在来工法による木造住宅

▽費用 無料

▽その他 相談者には、事前に関係書類を送付します。相談当日は、建築確認通知書を持参してください(ない場合、市から送付された書類を参照して、平面図を作成し、持参してください)

▽申し込み方法 5月18日(木)～6月5日(金)に、電話で都市計画課へ。

★訪問販売による耐震工事のトラブルにご注意

市が民間業者に、耐震診断や工事の戸別訪問を依頼

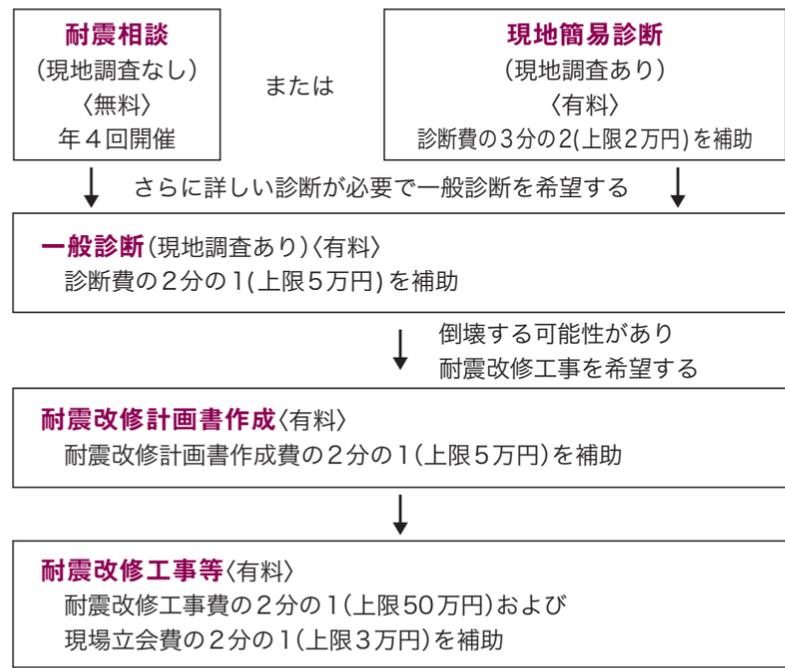
〔図1〕木造住宅耐震診断・改修補助制度

○補助対象の拡大内容

昭和56年5月31日以前に着手した在来工法による木造住宅で、**〔改正前〕**同年6月1日以降に増改築されたものは対象外

〔改正後〕同年6月1日以降の増改築部分が住宅の半分未満の住宅も補助対象

○耐震診断・耐震改修の流れ



6/3(水)～21(日) 市役所で えびな環境フェスティバルを開催

～環境関連機器やエコ川柳の展示など～

「えびな環境フェスティバル」を開催します。

展示部門

▽日時 6月3日(水)9時30分～21日(日)16時

▽会場 市役所1階エンランスホール

▽展示内容 太陽光発電施設・高効率給湯器などのエネルギー節約機器、市民の方の地球温暖化防止活動報告など。



▶ 昨年の展示部門の様子

エコ川柳展示

「家庭における省エネ行動」をテーマに募集したエコ川柳を展示し、来庁者の投票により入賞者を決定します。

▽展示期間 6月3日(水)9時30分～21日(日)16時 ※投票は12日(金)まで(予定)

▽会場 市役所1階エンランスホール(表彰式を21日(日)13時30分から実施) ※作品を5月31日(日)まで募集しています。詳細は、本紙4月15日号をご覧ください。

環境講演会

▽日時 6月21日(日)14時～15時30分

▽会場 市役所4階401会議室

▽内容(講師) 講演「異常気象と環境問題」(気象予

報士・森田正光氏

▽定員 先着220人

▽申し込み方法 6月12日(金)までに、住所・氏名・電話番号を、直接または電話で環境保全課へ。

▽環境ボランティア養成講座 環境に優しい社会の実現に向けて、市の環境への取り組みや里山の保全活動などを学びます。

※受講者を5月29日(金)まで募集しています。詳細は、本紙5月1日号をご覧ください。

▽環境保全課(☎235・4912)。

第3回海老名みのり債 発行しました

〔駅自由通路整備に活用〕

市民を対象に募集した「第3回海老名みのり債」について、抽選会を3月27日(土)に実施し、4月28日(土)に発行しました。今回は、発行金額5億円に対し、788件13億9,690万円の応募をいただきました。今回発行分は、「海老名駅自由通路整備(小田急・相鉄駅舎部)事業」に活用します。

また、今回お寄せいただいた多くのご意見・ご要望は、次回以降の発行に生かしていきますので、今後ともご理解・ご協力をお願いします。

▽財政課(☎235・8453)。

1. 応募状況

銀行名	引受金額 (A)	応募金額 (B)	応募倍率 (B/A)	応募件数 (C)	平均応募金額 (B/C)
スルガ銀行	2億円	3億2180万円	1.6倍	190件	169万3700円
横浜銀行	3億円	10億7510万円	3.6倍	598件	179万7800円
合計	5億円	13億9690万円	2.8倍	788件	177万2700円

2. 抽選結果

銀行名	応募件数 (A)	当選件数 (B)	倍率 (A/B)
スルガ銀行	190件	115件	1.7倍
横浜銀行	598件	169件	3.5倍
合計	788件	284件	2.8倍



便利です！「えびなメールサービス」

登録は、市ホームページまたは情報システム課へ